



### 配置計画

#### (1)異性質の3つのエリアとの調和

- ・建物は、施設内外の活動が表出するように北東側に設け、幹線道路から視認される市民の活動のシンボルとなる施設とします。また、住宅地への日影、騒音の影響に配慮した配置とします。

#### (2)敷地の有効活用

- ・不整形な敷地形状を最大限生かした建物形状とします。
- ・南、西側には、駐車場を配置し、住宅地とのバッファゾーンとします。
- ・駐車場は、整形とし駐車安全性に配慮します。

#### (3)周囲と連続した緑による景観づくり

- ・敷地東側には、神社の緑と連続するよう緑地を広くとります。また、その他の敷地外周部にも樹木を連続して配置し、良好な自然環境を形成します。

#### (4)活動をまちに創出する

- ・敷地全体で市民が利用できる活動ゾーンをつくりまします。
- ・北側に広場(オープンサイドパーク)を設けて、イベントなどでの利用を想定します。キッチンカーの乗り入れも可能な仕様とします。

### 外構計画

#### (1)雨水排水計画

- ・雨水は敷地内処理を原則とし、敷地中心に建物を配置していることから、雨水浸透処理施設を2ヶ所設けます。豪雨時に処理能力を超えた場合のみオーバーフロー分を公共雨水排水管へ放流します。

#### (2)樹木選定

- ・東側の緑地帯は、神社の雑木林と調和したコナラ、コブシ、シラカシなどの樹木を植栽します。高木・中木の広葉樹をランダムに植栽し、夏季の日射を遮る効果もつくりまします。

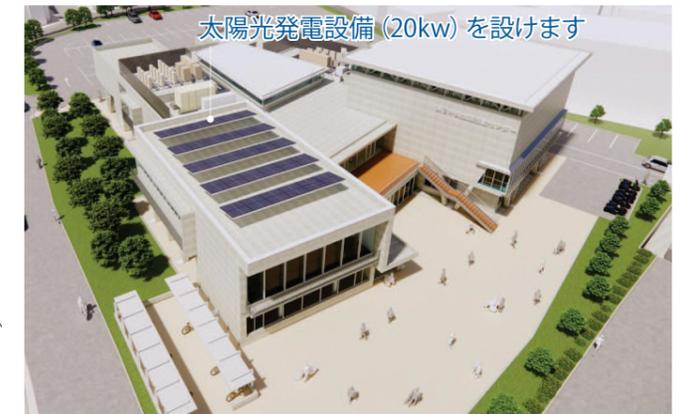
### 立面計画

#### (1)市民の活動のシンボルをつくる

- ・敷地北側の幹線道路や拡幅する東側道路に対しての見え方に配慮します。施設内での活動がまちに表出するように、ガラス面を多く用いたデザインとします。
- ・外壁はコンクリート打ち放しとし、シンプルかつシンボリックにします。また仕上げないことで建設コストを削減します。

#### (2)日射抑制

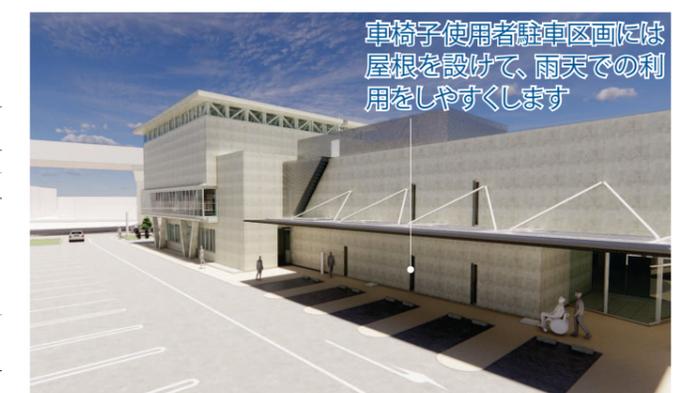
- ・1階の貸室ガラス面には、庇を設け、夏期の直射日光を制御します。
- ・西面は、西日を抑制するために開口部を少なくします。



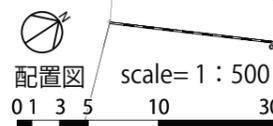
北側からみたイメージ



北側の前面道路からみたオープンサイドパーク



西側外壁のイメージ



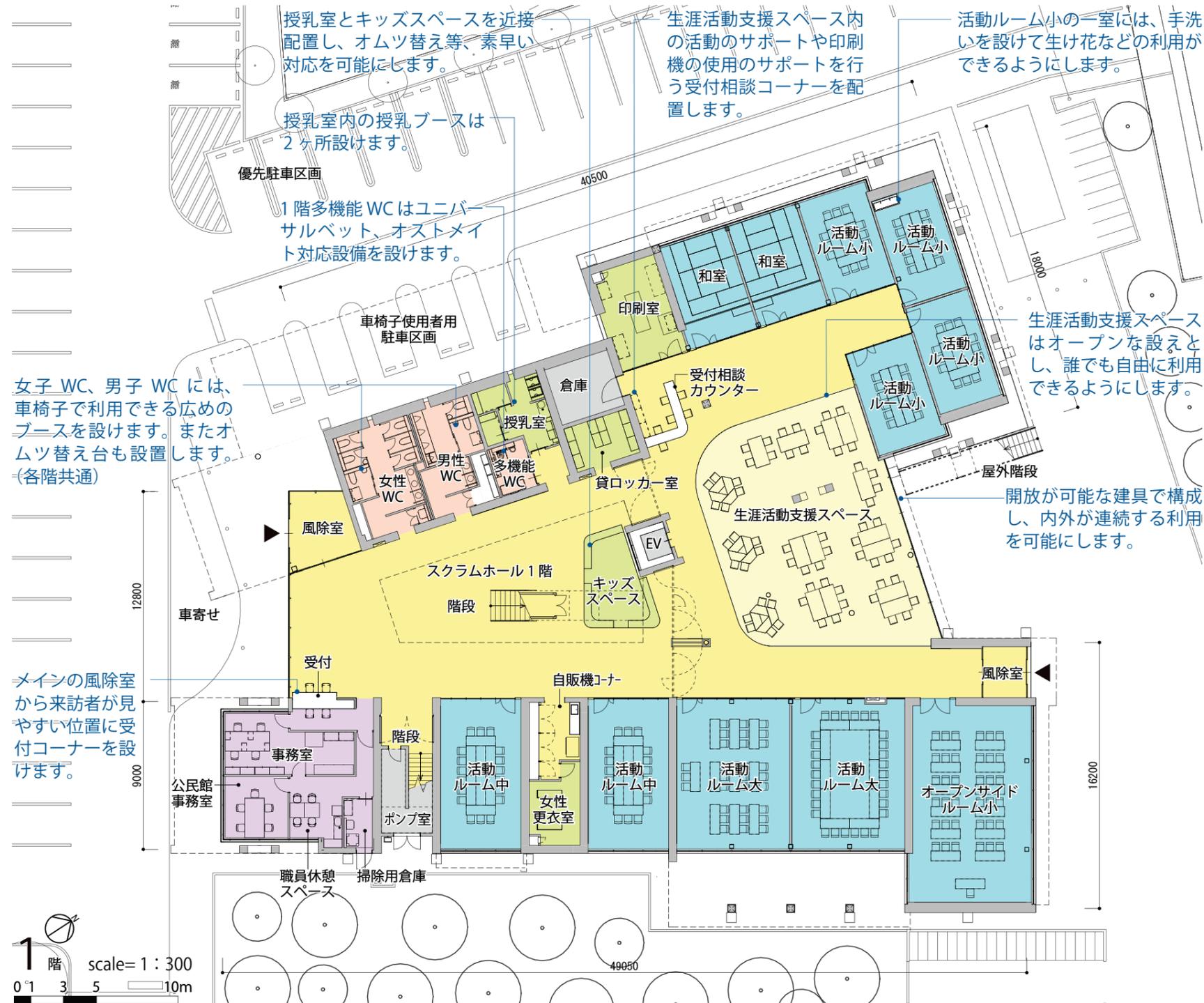
## 平面計画

### (1) 施設の一体感をつくる

- 誰でも自由に利用できるホール（スクラムホール）を施設の中心に据え、その一角に「生涯活動支援スペース」を設けます。
- 活動ルームや多目的ルームなどの貸室は、ホールを取り囲むように配置し、施設全体で回遊できるようにします。
- 貸室とホールの間は、ガラス張りとし、室内の活動の様子を他の利用者が感じられるようにすると共に、ガラス面の視線の高さに半透明の目隠しフィルムを貼り、貸室利用者に配慮します。

### (2) 1階平面・内部空間の計画

- 比較的使用頻度が高い会議主体の活動ができる貸室を配置します。
- 南側出入口付近、ホール全体が視認できる南側の一角に、管理諸室を設け、来訪者・利用者の対応を行いやすくします。
- 生涯活動支援スペースは人数に合わせて自由に机を動かして利用できるようにします。
- 子育て世代の利用に配慮し、アクセスしやすい位置に、キッズスペース、授乳室、和室を設けます。



生涯活動支援スペースのイメージ



スクラムホール1階のイメージ



活動ルーム大のイメージ

### (3)2階平面・内部空間の計画

- ・2階には、運動や音楽の演奏ができる貸室をまとめて配置します。
- ・スクラムホール2には、吹抜けを設けて1階の活動が連続する空間とし、一体感のある施設構成とします。
- ・部屋のサイズが大きな「アクティブフィールド」と「オープンサイドルーム大」は、第二避難所としての利用を想定します。災害時には、照明設備やコンセントが利用できるようにします。
- ・多目的ルーム、アクティブフィールドはそれぞれの運動、活動がしやすいように、クッション性のある床材を使用します。
- ・上下階で男女の更衣室を分けます。

### 各種計画

#### (1)コストパフォーマンスに優れた床スラブの採用

- ・床は、遮音性に優れたボイドスラブを採用し、さまざまな活動による騒音・振動を抑えます。ボイドスラブにより、梁の高さをスラブの厚みと合わせることで可能になり、梁型の無い断面形状をつくります。梁型を無くすことでフラットな面をつくり天井仕上げを無くすことができます。

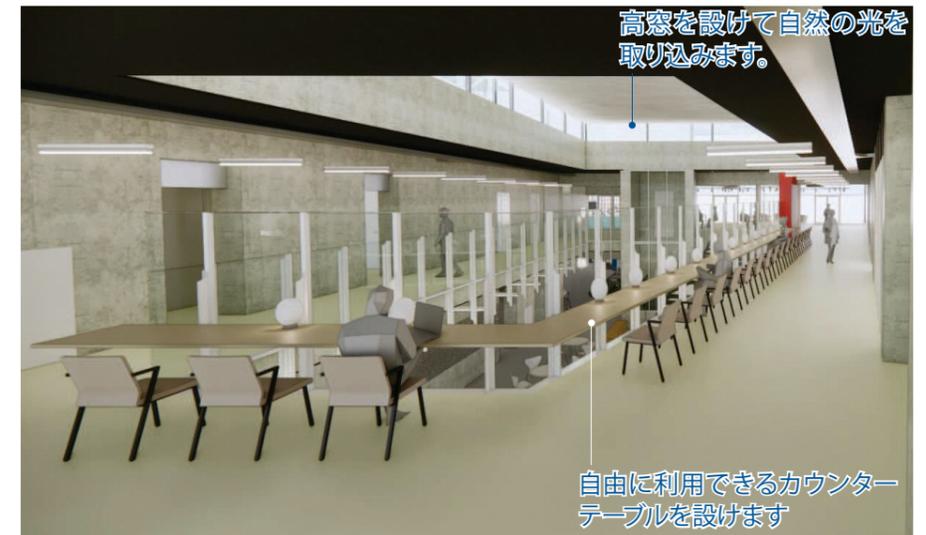
#### (2)来る災害に備えた浸水対策

- ・設備機器は、すべて屋上に設置します。
- ・器具庫の一角には、防災備蓄品を保管するスペースを確保しておきます。



様々な活動に対応したクッション性の高い床材で仕上げます

アクティブフィールドのイメージ



高窓を設けて自然の光を取り込みます。

自由に利用できるカウンターテーブルを設けます

スクラムホール2階のイメージ



天井高さのある空間とします

オープンサイドルーム大のイメージ

